

Press Release

防災共創プラットフォーム実証実験プロジェクト 『コミュニティ単位での水のローリングストック実証実験』を開始

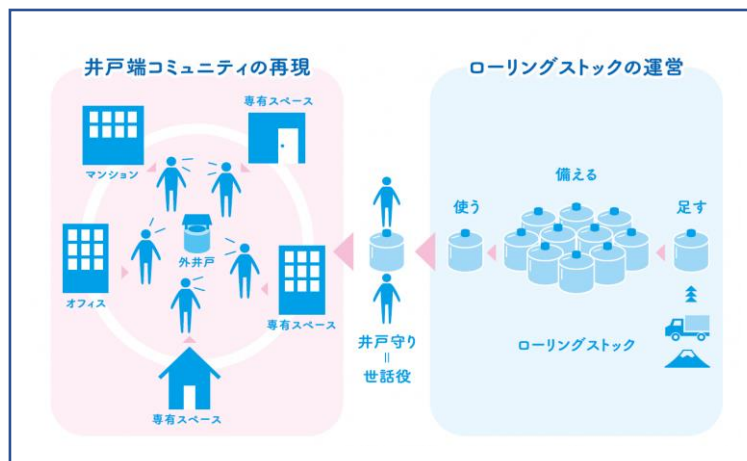
福岡地域戦略推進協議会（FDC）では「防災共創プラットフォーム」を設置し、有事の際に速やかに連携できる関係づくりや、未来の防災を担う仕組み・製品の創造を目指しております。

このたび、防災共創プラットフォーム事業の一環として、(株)アイ・ビー・ビーの協力を得て、同社が運営するインキュベーション施設「ibb fukuoka」内にウォーターサーバーを設置し、「コミュニティ単位での水のローリングストック実証実験」を開始しました。

1. プロジェクトの概要

- (1) 実施主体 防災共創プラットフォーム、プレミアムウォーター（株）、（株）アイ・ビー・ビー
- (2) 実施場所 ibb fukuoka（福岡市中央区天神 2-3-36）2～6 階
- (3) 実施期間 平成 29 年 12 月 26 日～平成 30 年 3 月末
- (4) 実施規模 18 社・団体に対し、サーバー21 台を無料設置（プレミアムウォーター（株））
- (5) 実施内容 コミュニティ単位で同一企業のウォーターサーバーを導入し、ボトル在庫を共同管理する仕組みを検証し、「備蓄の課題」と「配達の課題」の解決可能性を探る。
「備蓄の課題」＝災害に備え、各社が個別に水の備蓄を行って非効率。
「配達の課題」＝ボトル水（12L）の個別配達非効率。送料負担大。

2. イメージ図



3. 参考

- ・協力企業・団体・・・別紙1
- ・「防災共創プラットフォーム」の概要・・・別紙2

◆リリースに関する問い合わせ先

福岡地域戦略推進協議会（Fukuoka D.C.）

担当：神田橋、後藤 TEL:092-733- 5682 Mail : info@fukuoka-dc.jpn.com

以上

協力企業・団体

(順不同)

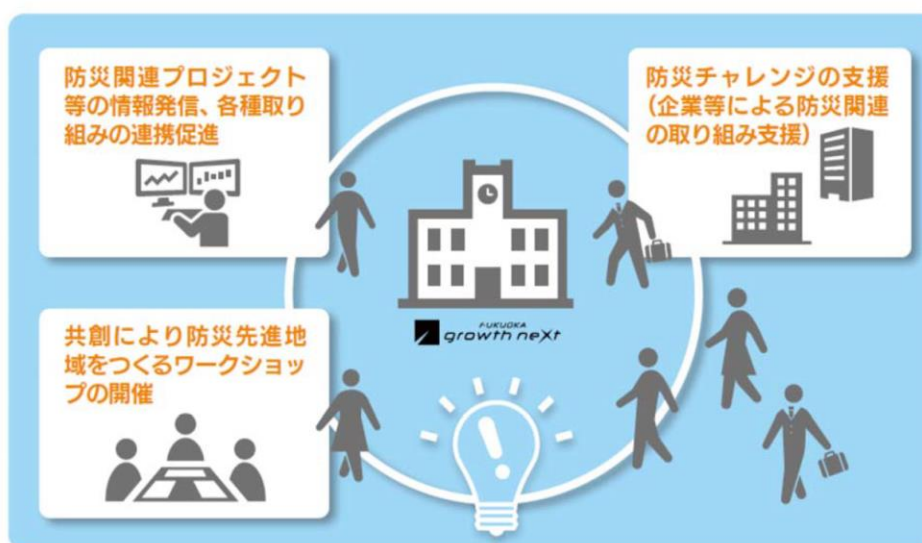
社名・団体名（18社・団体）	サーバー
<ul style="list-style-type: none">・（株）リングス・仰星監査法人・（株）IndyGo・（一社）九州ニュービジネス協議会・（株）野口直樹建築設計事務所・（株）FarmTable・ナレッジネットワーク（株）・（株）アズコミュニケーションズ・エンドライン（株）・（株）ライジングアドバンス・（株）フロンティア・（株）グローカルネット・L I E N（株）・（株）アイ・ビー・ビー・（株）ココシス・（株）ヴァンパッション・（株）トライアンド・ティース天神（歯科）	<p>21台</p> <p>（会議室等共用部3台含む）</p>

みんなで創る未来の防災

防災共創 プラットフォーム

いざという時に困らない仕組みをつくる

「防災共創プラットフォーム」は、市民、企業、NPO、行政などが日頃から協力し、有事の際に速やかに連携できる関係づくりや、未来の防災を担う仕組み・製品を生み出すことを目指しています。その取り組みの推進拠点を、旧大名小学校に設置しました。



実施主体

福岡市、福岡地域戦略推進協議会 (FDC)、Pop-up Commons 準備委員会

※福岡地域戦略推進協議会 (FDC) とは

福岡の新しい将来像を描き、地域の国際競争力を強化するために、地域の成長戦略の策定から推進までを一貫して行う、産学官民一体のシンク&ドッキングです。福岡都市圏を核として、九州、さらには隣接するアジア地域との連携を図り、事業性のあるプロジェクトを推進しています。

※Pop-up Commons とは

未来の防災を実現するために、トレーラーハウスなどを活用して移動可能な施設で構成された街のこと。普段は地域住民のコミュニティの場として活用され、災害時には被災地に出動して支援を行います。新しい技術を防災に活用する研究や実験場所の役割も担っています。

防災共創プラットフォーム事務局

旧大名小学校の福岡地域戦略推進協議会事務所、Pop-up Commons 実証実験施設内

☎ 070-4453-1076

✉ bosaiKP@fukuoka-dc.jpn.com

